

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

[規4条の5の2第1号イ、規4条の7第2号イ]

	(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
燃やせるごみ(1号炉)	(t/月)	734	687											1,421
燃やせるごみ(2号炉)	(t/月)	682	657											1,339
合計		1,415	1,344											2,759

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

[規4条の5の2第1号ロ、規4条の7第2号イ]

項目	燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度及び排ガス中の一酸化炭素濃度
測定位置	別紙 採取位置 参照
測定結果が得られた日	
測定結果	連続測定記録についてはインターネットで公表することが難しいため、資料を現地施設に取り揃えてあります。

3. ばいじん除去の実施状況

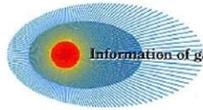
[規4条の5の2第1号ハ、規4条の7第1号ハ]

実施年月日	実施箇所	
6月10日～6月11日	1号炉	減温用熱交換器、空気予熱用熱交換器
6月9日～6月10日	2号炉	減温用熱交換器、空気予熱用熱交換器

4. 排ガスの分析結果(年に1回以上又は6カ月に1回以上)

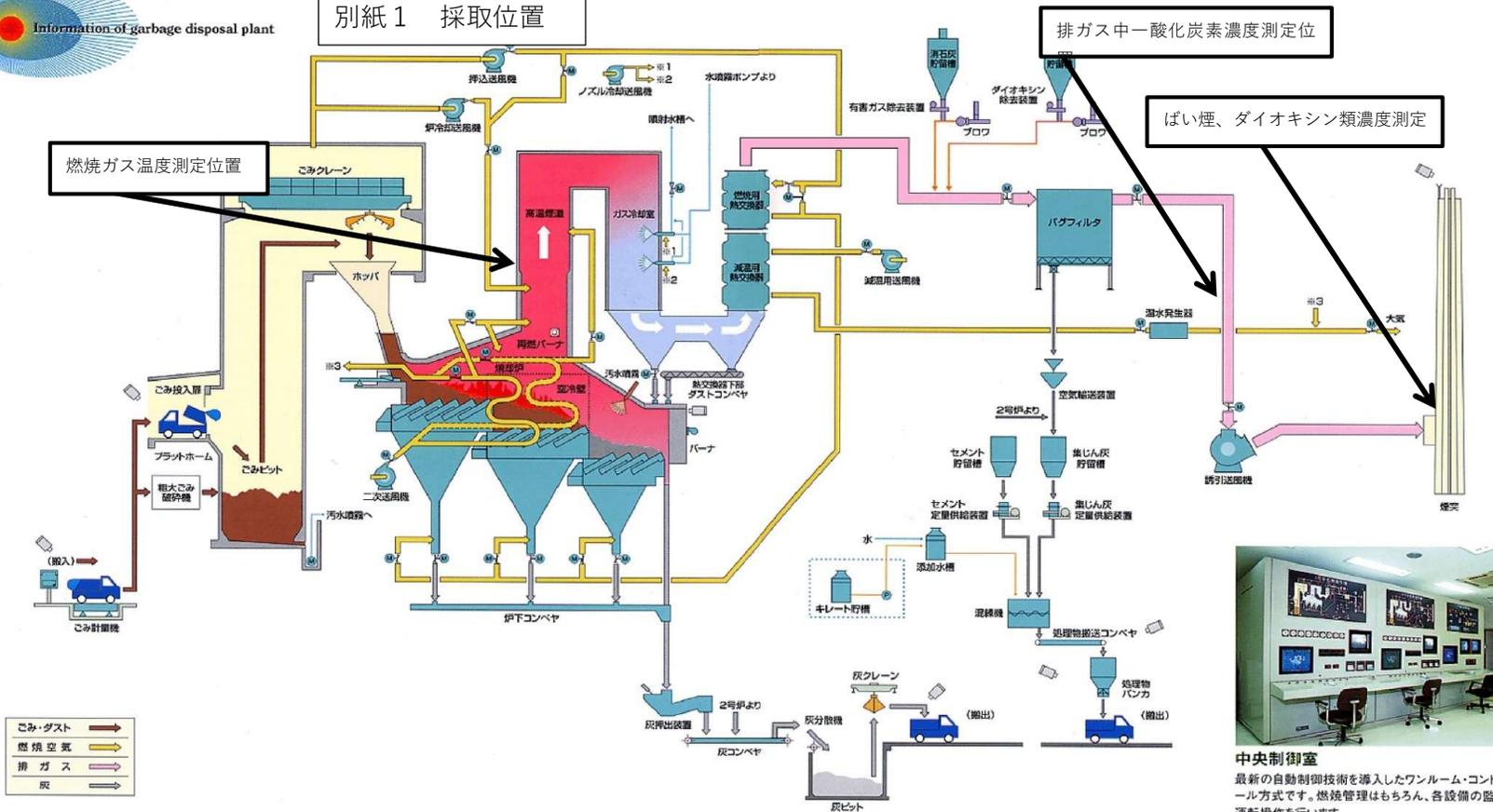
[規4条の5の2第1号ニ、規4条の7第1号ニ]

採取位置			別紙 採取地点 参照												
採取年月日			5月15日							5月16日					
測定結果の得られた日	ばいじん等		6月10日							6月10日					
	ダイオキシン類														
測定項目	単位	基準値	1号炉						2号炉						
年に1回以上															
ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	5													
6カ月に1回以上															
ばいじん	g/m ³	0.15	0.0046						0.0053						
硫黄酸化物排出量	(mN/h)	—	0.071						0.043						
硫黄酸化物基準値	(mN/h)	測定ごとに算出	86						79						
窒素酸化物	ppm	250	100						83						
塩化水素	mg/Nm ³	700	7.7						17						



Information of garbage disposal plant

別紙 1 採取位置



中央制御室
最新の自動制御技術を導入したワンルーム・コントロール方式です。燃焼管理はもちろん、各設備の監視運転操作を行います。

ゴミの流れ

搬入された可燃ごみは、計量後直接ごみピットに投入されます。ごみピットに貯留された可燃ごみは、ごみクレーンで撈拌後ホッパに投入されます。ホッパに投入されたごみは、給じん装置により定量的に焼却炉のストーカ上に供給され、反転・撈拌を繰り返しながら乾燥・燃焼し完全に焼却されます。

灰の流れ

完全燃焼後の灰は、炉下コンベヤ・灰コンベヤを経て灰ピットに送られます。灰ピットに貯留された灰は、ダスト固化物とともに灰クレーンで灰搬出車に積み込まれ、最終処分場へ搬出されます。

空気の流れ

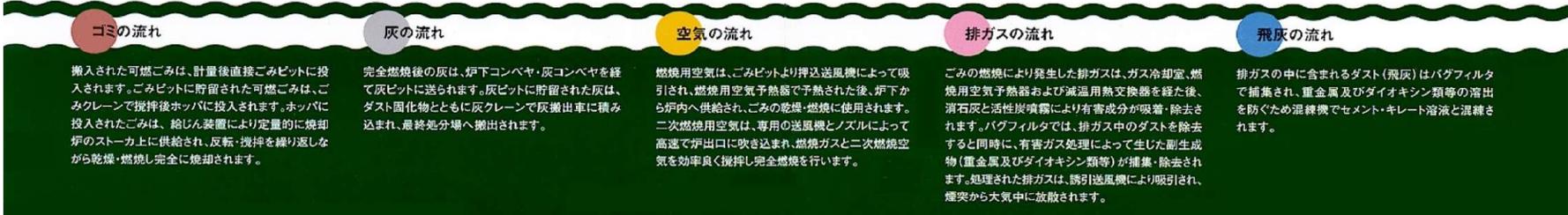
燃焼用空気は、ごみピットより押込送風機によって吸引され、燃焼用空気予熱器で予熱された後、炉下から炉内へ供給され、ごみの乾燥・燃焼に使用されます。二次燃焼用空気は、専用の送風機とノズルによって高速で炉出口に吹き込まれ、燃焼ガスと二次燃焼空気を効率良く撈拌し完全燃焼を行います。

排ガスの流れ

ごみの燃焼により発生した排ガスは、ガス冷却室・燃焼用空気予熱器および減温用熱交換器を経た後、消石灰と活性炭噴霧により有害成分が吸着・除去されます。バグフィルタでは、排ガス中のダストを除去すると同時に、有害ガス処理によって生じた副生成物(重金属及びダイオキシン類等)が捕集・除去されます。処理された排ガスは、誘引送風機により吸引され、煙突から大気中に放散されます。

飛灰の流れ

排ガスの中に含まれるダスト(飛灰)はバグフィルタで捕集され、重金属及びダイオキシン類等の溶出を防ぐため混練機でセメント・キレート溶液と混練されます。



1. 埋立てた一般廃棄物の種類及び数量

[規4条の5の2第1号イ、規4条の7第2号イ]

単位：トン

種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(焼却灰、灰固形化物、不燃物等)	311.30	287.79											599.09

2. 点検状況

[規4条の5の2第1号ロ、規4条の7第2号イ]

項目	点検を行った日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
擁壁の点検	点検を行った結果												
異常の有無 損壊する恐れがある場合の措置	点検結果	無	無										
	措置を講じた日												
	措置の内容												
遮水シートの点検	点検を行った結果												
異常の有無 遮水効果低下の恐れがある場合の措置	点検結果	無	無										
	措置を講じた日												
	措置の内容												
調整池の点検	点検を行った結果												
異常の有無 損壊する恐れがある場合の措置	点検結果	無	無										
	措置を講じた日												
	措置の内容												
進出水処理施設の点検	点検を行った結果												
異常の有無 異常が認められた場合の措置	点検結果	無	無										
	措置を講じた日												
	措置の内容												
導水管等の防凍措置の点検	点検を行った結果												
異常の有無 異常が認められた場合の措置	点検結果	無	無										
	措置を講じた日												
	措置の内容												

3. 水質検査の実施状況 別紙のとおり

[規4条の5の2第1号ロ、規4条の7第2号イ]

4. 採取処分場の残余容量

測定日	令和6年8月
残余容量	16,726m ³

